

会 議 録

会議の名称	平成28年度第2回清須市健康づくり推進協議会
開催日時	平成29年2月8日（水） 午後2時00分～午後3時45分
開催場所	北館3階 研修室
議題	<p>1. あいさつ</p> <p>2. 協議事項</p> <p>（1）平成28年度第1回清須市健康づくり推進協議会ご意見とその対応について</p> <p>（2）保健事業について</p> <p>（3）健康日本21清須計画推進（第2次）について</p> <p>①「健康づくりを考える会」（市民ワークショップ）報告</p> <p>②「市担当職員 実務者会議」報告</p> <p>4. その他</p>
会議資料	<p>会議次第</p> <p>資料1</p> <p>平成28年度第1回清須市健康づくり推進協議会ご意見とその対応について</p> <p>資料2 保健事業</p> <p>2-① 母子保健事業</p> <p>2-② 成人保健事業</p> <p>2-③ 介護予防事業</p> <p>資料3 健康づくりをみんなで考える会（市民ワークショップ）</p> <p>資料4 市の健康づくりに関するとりくみ</p> <p>参考資料 健康診査等受診率の推移</p> <p>○当日配布資料</p> <p>平成28年度第2回清須市健康づくり推進協議会配席図</p>
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数 （公開した場合）	0人
出席委員	加藤委員、鬼頭委員、宮田委員、小川委員、富田委員、田中委員、柴山委員、佐橋委員、浅井委員、伊藤委員、波多野委員、中村委員、山内委員、伊澤委員、鈴木委員
欠席委員	0人
事務局	<p>林部長</p> <p>〔健康推進課〕 田中、武居、古川、幸村、坂下、舟橋、上田</p> <p>〔高齢福祉課〕 森川</p>
会議の経過 《要旨》	<p>1. あいさつ</p> <p>部長</p> <p>鬼頭会長</p>

2. 議題：事務局より資料及び参考資料に基づき説明。

- (1) 平成28年度第1回清須市健康づくり推進協議会ご意見とその対応について
- (2) 保健事業について
- (3) 健康日本21清須計画推進（第2次）について
 - ①「健康づくりを考える会」（市民ワークショップ）報告
 - ②「市担当職員 実務者会議」報告

3. 協議事項

加藤委員：計画の中で、睡眠が重点課題になっていますが、対策として現在実施していることはありますか。睡眠についての教室の開催予定はありますか。睡眠については、赤ちゃん、中学生とスマートフォン、大人になると仕事の関係で睡眠が短くなっています。市はどのようなところに重点を置いていますか。

事務局：子どもの場合は成長発達、成人の場合は自殺とうつ病等、睡眠は重要と考えます。第2次計画策定の際、アンケート調査から睡眠時間が短い現状がわかり、睡眠時間を切り口として心の健康を啓発していきたいと考えました。現在出前講座や保健事業の中で睡眠、心の健康について啓発しています。

田中委員：小中学生の睡眠と、スマートフォンの使い方は考えるところがあります。中学校でも明日、学校保健委員会で勉強していきます。

佐橋委員：子どもたちのスマートフォンの利用については隠れスマホもあり、布団の中で使っており管理できないことも多いと思います。

加藤委員に質問です。新聞で「健康格差」は「収入格差」とあったが本当ですか。

加藤委員：健康格差と年収には正規分布が見られます。高収入の人は費用のかかる人間ドックを受けることができます。収入の低い人は検診にお金を出すことができない状況があると思います。市は収入の少ない方が受診できるよう頑張ってください。

先ほどのスマホ・SNSの問題については、睡眠学会では義務教育中は親の管理下と考え、親と子は一体とみなされます。

佐橋委員：高齢者の睡眠不足の問題は、日中外に出ないことにも問題があると思います。地域の行事に出ることも大切。外に出ればよい睡眠も得ることができます。

加藤委員：その通りだと思います。生活リズムが整っていることが大切です。また、人と人とのつながりを大切に、心を大切にしていけば、睡眠の質にもつながっていくと思います。

小川委員：社会福祉協議会では、デイサービスを実施しています。亡くなる前日まで元気にデイサービスを利用された方もいます。外へ出かけることが大切と感じます。いろいろな場から、高齢者も若い人も積極的に健康づくりに取り組んでいかなければならないと考えます。最終的に3つの目標は何のためにあるのかを考えないといけません。健康寿命を延ばすことが大切です。高齢化が進む2025年問題、様々な課題があります。

高齢者肺炎球菌を接種している率はどれくらいですか。肺炎の死亡率は第3位。脳ドックが安くなる等、検診が受けやすくなるシステムができればと思います。

事務局：高齢者肺炎球菌の接種率は約40%、インフルエンザについては約50%となっています。予防接種や検診等、今後更に広く啓発していきたいと考えます。

中村委員：企業の健康診断としては100%近くの受診率です。特定保健指導は保険者と協力しながら実施しています。特定健診の項目以外にも尿酸値や肝機能検査についても指導を実施しています。本年度よりストレス調査を実施しました。任意の調査で回収率は80~90%。結果によっては必要に応じて、心理相談員・保健師による面接をしています。社員だけではなく、派遣職員にも教育を実施しています。

鬼頭会長：企業で歯科健診は実施してみえますか。

中村委員：歯科健診は実施していませんが歯科衛生士による健康教育を行っています。

浅井委員：食生活改善推進員は行政と共に「食」を通じて健康づくりを推進しています。現在減塩やバランスのとれた食事をすすめています。愛知県が野菜摂取率最下位になっていることから、広報で食改おすすめレシピを掲載するなどの取り組みを実施しています。

宮田委員：喫煙率は下がったのに、COPDの患者さんが増えているのはどうしてでしょうか。以前はCOPDの薬がなかったから、診断される人が少なかったのでしょうか。50～60歳に喫煙者が多く、吸い続ける人が多い。たばこ肺の認知率を上げるためにも啓発活動としてポスター掲示をしてみたらいかがでしょうか。

加藤委員：喫煙率が下がったにもかかわらず、COPDが増えているのは認知率が上がったことによるものと考えられます。国は認知率を10年かけて80%にする目標を掲げています。

波多野委員：赤ちゃん訪問を実施しています。授乳中には喫煙をやめていただきたいと思えます。やめられない人への支援が大切と考えています。

伊藤委員：運動グループの参加者は高齢者が多く、自宅から近い場所が通いやすいため、場所の課題があります。参加者は顔なじみが多く、男性の参加は少ないです。参加者からは来てよかった、というご感想もいただいています。運動することで眠れる、参加することで人とのつながりができていると思えます。

山内委員：前回出席した時は喫煙者でしたが、会議の後、自分も委員としてできる健康づくりを考え、禁煙を始めました。8月から禁煙し6か月続いています。(出席者から拍手)禁煙後に体重と体脂肪率が増え生活習慣病が心配になってきました。次回会議に向けて減量していきたいと思っています。

加藤委員：たばこをやめたことでインスリンの効きはよくなるので糖尿病予防につながります。

柴山委員：清須市の女性の平均寿命が県平均より短いと聞き、女性の会では健康寿命が延びるよう食生活を見直し、巡りん体操を普及啓発しています。

富田委員：高齢者肺炎球菌の予防接種は節目年齢で接種していただけるのですか。1回接種すればいいのですか。抗体が減るとも聞いたことがあります。再接種できますか。

加藤委員：不活化ワクチンのため5年たったら再接種が望ましいです。

事務局：平成30年度までの5年間で65歳以上のすべての方に節目年齢で予防接種を実施し、それ以降は65歳での接種となっています。再接種についてのお尋ねに対し、国は今後どのように実施していくか検討していくと聞いております。今後国の動向を見て適切な実施をしていきたいと考えます。

富田委員：子どもの予防接種はお金がかかりますか。インフルエンザの助成はありますか。

事務局：高齢者の定期予防接種については無料ですが、任意の予防接種について助成制度はありません。インフルエンザについて以前は学校等で集団接種を実施しておりましたが、予防接種法の改定により、保護者の判断による任意の予防接種になりました。今後近隣市町の状況収集に努め研究していきたいと考えます。

伊澤委員：健康を維持するためには、ナチュラルキラー細胞を活性化するために1日1回笑うこと、よい睡眠をとることが必要と考えます。職場で周囲の方が喫煙するため受動喫煙していると感じています。東京オリンピックを目指してたばこのない環境整備が必要と考えますが、飲食店は禁煙することにより売り上げに影響が出るのではないかとすることも考えます。

鈴木委員：通勤に20～30分歩いています。健康づくりのために体を動かすことは非常に重要です。たばこは、毒性物質です。糖尿病になって要医療になっても病院にいかず、失明することもあります。がん検診の受診率より要精密検査受診率の方が大切です。

(2) その他

事務局：今回は、夏頃を予定しています。今後ともよろしくお願ひいたします。

会議の経過を記載して、その内容に相違ないことを証するためにここに署名します。

署名委員

波 多 野 眞 純 ⑩

浅 井 奈 尾 子 ⑩

会議の結果	会議の経過に示したとおり
問合せ先	健康福祉部 健康推進課 052-400-2911 内線2111・2112